

総合合格可能性評価の算出方法

①評価ポイントの算出

共通テスト系模試は「評価換算得点」、記述系模試は「評価偏差値」で評価を行い、これらを次の計算式で1から100ポイントまでの「評価ポイント」に換算します。

- ・評価ポイントの小数点以下は切り捨てとします。
- ・評価ポイントが100を越える場合は100ポイントとします。
- ・評価ポイントが1未満となる場合は1ポイントとします。

【共通テストの評価ポイント計算式】

評価	評価ポイント計算式
A	$80 + \frac{10 \times (\text{評価換算得点} - \text{A評価基準点})}{\text{A評価基準点} - \text{B評価基準点}}$
B	$60 + \frac{20 \times (\text{評価換算得点} - \text{B評価基準点})}{\text{A評価基準点} - \text{B評価基準点}}$
C	$40 + \frac{20 \times (\text{評価換算得点} - \text{C評価基準点})}{\text{B評価基準点} - \text{C評価基準点}}$
D	$20 + \frac{20 \times (\text{評価換算得点} - \text{D評価基準点})}{\text{C評価基準点} - \text{D評価基準点}}$
E	$20 + \frac{10 \times (\text{評価換算得点} - \text{D評価基準点})}{\text{C評価基準点} - \text{D評価基準点}}$

A評価基準点 700点
B評価基準点 680点
C評価基準点 660点
D評価基準点 640点

の大学の例

(例1) 評価換算得点715点でA評価の場合

$$\text{評価ポイント} = 80 + \frac{10 \times (715 - 700)}{700 - 680}$$

$$= 87.5 \rightarrow 87 \text{ポイント}$$

(例2) 評価換算得点679点でC評価の場合

$$\text{評価ポイント} = 40 + \frac{20 \times (679 - 660)}{680 - 660}$$

$$= 59 \rightarrow 59 \text{ポイント}$$

【二次の評価ポイント計算式】

評価	評価ポイント計算式
A	$80 + \frac{\text{評価偏差値} - (\text{ボーダー偏差値} + 5)}{0.25}$
B D	$20 + \frac{\text{評価偏差値} - (\text{ボーダー偏差値} - 2.5)}{0.125}$
E	$20 + \frac{\text{評価偏差値} - (\text{ボーダー偏差値} - 2.5)}{0.25}$

5ランク (ボーダー偏差値55.0) の大学の例

(例1) 評価偏差値66.3でA評価の場合

$$\text{評価ポイント} = 80 + \frac{66.3 - (55 + 5)}{0.25}$$

$$= 105.2 \rightarrow 100 \text{ポイント}$$

(計算結果が100を越えたので100ポイントとする)
 (例2) 評価偏差値58.2でB評価の場合

$$\text{評価ポイント} = 20 + \frac{58.2 - (55 - 2.5)}{0.125}$$

$$= 65.6 \rightarrow 65 \text{ポイント}$$

②総合評価ポイントの算出

①で算出した評価ポイントを、共通テストと二次の配点割合を加味した計算式で総合評価ポイントを算出します。

共通テスト評価ポイント= x 、二次評価ポイント= y 、共通テスト配点：二次配点= $a : b$ とした場合の計算式は次の通りです。

- ・総合評価ポイントの小数点以下は切り捨てとします。

(a)共通テスト配点 \geq 二次配点($a \geq b$)の場合

$$\text{総合評価ポイント} = \frac{ax + b(2\sqrt{xy} - x)}{a + b}$$

(例) 共通テスト配点：二次配点=2：1

共通テスト評価ポイント=48、二次評価ポイント=62の場合

$$\text{総合評価ポイント} = \frac{2 \times 48 + 1 \times (2\sqrt{48 \times 62} - 48)}{2 + 1}$$

$$= 52.3 \rightarrow 52 \text{ポイント}$$

(b)共通テスト配点 $<$ 二次配点($a < b$)の場合

$$\text{総合評価ポイント} = \frac{a(2\sqrt{xy} - y) + by}{a + b}$$

(例) 共通テスト配点：二次配点=1：9

共通テスト評価ポイント=48、二次評価ポイント=62の場合

$$\text{総合評価ポイント} = \frac{1 \times (2\sqrt{48 \times 62} - 62) + 9 \times 62}{1 + 9}$$

$$= 60.5 \rightarrow 60 \text{ポイント}$$

◆総合評価ポイントを個人成績表等に表示する場合、上限値を90ポイント、下限を10ポイントとします。

(例) 総合評価ポイントが95ポイントになった場合→90ポイントと表示
 総合評価ポイントが3ポイントになった場合→10ポイントと表示